

補助事業計画書・成果報告書－1

計画 平成27年 4月 1日 策定

平成 年 月 日 修正

成果報告 令和 2年 5月31日 報告

担当課

自治人権推進課

補助金等の名称	地区集会所整備事業補助金
---------	--------------

予算科目	一般会計	款	2	項	1	目	14
予算事業名	コミュニティ環境整備事業費						
実施計画の位置づけ	第6章 基本施策1 施策4「地域コミュニティ活動への支援を行います」						

補助金分類	I -③-1
国県補助の状況	国付・県付・国直接・県直接・ 国県補助なし
交付先	地縁団体(自治会・町内会等)
支出根拠規定	佐倉市地区集会所整備事業補助金交付要綱

補助の目的	市民協働の推進のため、地域住民の自治活動の拠点を確保する。
補助の効果	住民自治活動の拠点施設である集会所等の経費補助により、自治会活動の充実が図れる他、火災等の小規模災害時の避難所としての利用に供することも可能となる。
補助対象事業の具体的な内容	地区集会所の新築、修繕及び用地建物賃借料
対象経費及び補助率	補助対象事業(新築工事、増築工事、改築工事、修繕工事、外構工事、用地建物賃借料)経費の1/2
補助金額の根拠	補助対象経費から、佐倉市地区集会所整備事業補助金交付要綱に規定する補助対象外経費を除いた金額の1/2
備考 1/2を超えて補助、設立5年を超えて運営費補助する理由 その他	
補助期間	平成27年4月1日～令和 2年3月31日

補助事業計画書・成果報告書－2

		担当課	自治人権推進課	
補助金等の名称	地区集会所整備事業補助金			
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	23,230	【目標値】 集会所の新築・修繕・用地建 物賃借料補助の要望に対す る支援率 100%	21,570	要望があった数より申請数が 少なかつたため、目標とする10 0%の支援ができなかつた。
成果達成状況の分析と今後の方策				
要望があった数より申請数が少なかつたため、目標とする100%の支援ができなかつた。要 望を受ける段階で、事業の実施が本当に可能かを、慎重に確認する必要がある。				
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	28,000	【目標値】 集会所の新築・修繕・用地建 物賃借料補助の要望に対す る支援率 100%	25,060	要望があった数と申請数が一 致しており、目標とする10 0%の支援ができた。
成果達成状況の分析と今後の方策				
要望があった数と申請数が一致したため、目標とする100%の支援ができた。今後も継続 して、要望を受ける段階で、事業の実施が本当に可能かを、慎重に確認していく。				
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	20,680	【目標値】 集会所の新築・修繕・用地建 物賃借料補助の要望に対す る支援率 100%	20,610	要望があった数と申請数が一 致しており、目標とする10 0%の支援ができた。
成果達成状況の分析と今後の方策				
要望があった数と申請数が一致したため、目標とする100%の支援ができた。今後も継続 して、要望を受ける段階で、事業の実施が本当に可能かを、慎重に確認していく。				
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	30,282	【目標値】 集会所の新築・修繕・用地建 物賃借料補助の要望に対す る支援率 100%	13,030	要望があった数と申請数が一 致しており、目標とする10 0%の支援ができた。
成果達成状況の分析と今後の方策				
要望があった数と申請数が一致したため、目標とする100%の支援ができた。今後も継続 して、要望を受ける段階で、事業の実施が本当に可能かを、慎重に確認していく。				
令和元年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	30,282	【目標値】 集会所の新築・修繕・用地建 物賃借料補助の要望に対す る支援率 100%	16,610	要望があった数と申請数が一 致しており、目標とする10 0%の支援ができた。
成果達成状況の分析と今後の方策				
要望があった数と申請数が一致したため、目標とする100%の支援ができた。今後も継続 して、要望を受ける段階で、事業の実施が本当に可能かを、慎重に確認していく。				
計画期間終了後の 最終的な目標値	集会所の新築・修繕・用地建物賃借料補助の要望に対する支援率100%			
計画期間終了後の 最終的な成果値	集会所の新築・修繕・用地建物賃借料補助の要望に対して100%の支援ができた。			